

北海道支部 2016 年度（北海道支部設立 50 周年記念）研究発表講演会の報告

日時 2016年9月3日（土） 13:00～18:30

会場 北海道科学大学 G205 教室, 他（北海道札幌市手稲区前田 7 条 15 丁目 4-1）

1967 年 1 月の日本設計製図研究会の北海道支部設立より 50 年を迎えるにあたり、北海道支部講演会の開催に合わせて 50 周年記念行事を開催しました。観測史上初とも云われる 3 つの台風同時上陸の間髪を容れずの開催となりました。当日は台風一過の天候に恵まれ、13 時より、北海道科学大学名誉教授 湊 純一郎先生に「切りくず生成に関する基礎研究を振り返る」と題してご講演を頂きました。司会の菅原幸夫副支部長のご経歴紹介に引き続き、先生がこの路を歩まれた経緯も交えながら、切削理論や加工技術に関する数々のご研究の成果を優しい口調でお話を頂きました。

引き続き、14 時過ぎより 17 時前まで、道内大学、高専、企業から 20 余名の参加者を得て、計 9 件の講演発表がありました。今回は、開催時期を従前の年度末 3 月下旬から秋季 9 月上旬へ移動し、従前の 20 分の一般講演に加えて 10 分の技術発表およびショート発表を新設致しました。これらの高専・大学の学生や企業の技術者の目線に立った新機軸は、研究の途中成果や企業の技術紹介に活用されました。

さらに夕刻からは、会長 笹島和幸先生のご臨席を頂き、技術交流会ならびに 50 周年式典を開催致しました。進行役の平元理峰実行委員長による開会の辞、風間支部長による挨拶、笹島先生からの支部設立当時の資料を踏まえたご祝辞、早坂前支部長の乾杯の発声で懇談が始まりました。設計や製図を中心とした工学分野の教育や研究に関する話題も然ることながら、学会や支部の昔話にも花が咲き、瞬く間に時間が過ぎ、竹内元支部長の閉会の辞で成功裏に終了致しました。

**湊先生の特別講演****笹島先生より祝辞**

記：風間俊治（支部長），平元理峰（実行委員長）